



本弘寺別院
秦野市渋沢 1398-12
TEL : 0463-82-9577
honkouji.wakka@gmail.com

雨に濡れたあじさいがひときわ美しい今日この頃、みなさま、お変わりございませんでしょうか。

さて、早くもお盆のご案内をする時節となりました。今までは一部の方々に法要のご案内を差し上げておりましたが、今年から霊園で合同法要を厳修することになりましたので、縁のある方々にもご案内させていただきますことになりました。多くの方々のご参詣をお待ちしております。

お盆法要(歡喜会)のご案内

とき 8月15日(月)
ところ 富鶴浄苑 2F 礼拝室
一座 午後10時~11時00分
二座 午後1時30分~2時30分

座席に限りがありますので、ご参詣いただける方は、返信ハガキに一座目か二座目どちらかに○をし、必要事項を記入のうえ、ご返送ください。

~今年初めてお盆を迎えられる方々へ~

上記の法要にて、他の方々ともご一緒にお勤め頂ければと存じます。なお、上記の法要とは別に、貴家やお寺にて初盆のご法要を希望の方は、別途、返信ハガキに希望日をご記載ください。

お盆 Q&A

Q1:「お盆は7月ですか8月ですか？」

A1: どちらでも結構です。

また、13~16日という期間にこだわる必要もありません。

Q2:「お盆提灯は使わないのですか？」

A2: 使いません。新盆の方が白い盆提灯を特別求める必要もありません。

よくお盆期間は「亡くなった方が、この時期に帰ってくるので、迷わないように提灯を灯す」という考えの方もいます。しかしながら、浄土真宗では、亡き方が帰って来たり送り出すという考え方はなく、お浄土に生まれた亡き方が、いつでも仏さまとなって私たちを案じ願ってくださるといふ教えです。ですので、なくても良いものですが、購入したい・親戚の方が送ってくださるといふ場合は、柄入りの提灯を求められると良いかと思ひます。

Q3:仏壇には何を飾ったらよいですか？

A3: 特別なお飾りはしません。

迎え火や送り火をする必要がありませんので、精霊棚や、ナスの牛やキュウリの馬を飾ることもありません。お盆が近くなったら、仏壇や仏具の掃除をし、お花を入れ供物は餅、菓子、果物などをお供えするとよろしいかと思ひます。

こども仏教

ブツダがせんせい 「わるいこと」ってなに？

「悪いこと」って知ってて悪いことをすること、「悪いこと」って知らずに悪いことをすること、みんなはどっちがいけないと思うかな。

仏さまはね、知らないで悪いことをしたほうが、とってもしけないことだよと言ったよ。

なんで？って思った子もいるかな。

たとえば、クラスにいじめられていると思っ
ている子がいるでしょう。
でも、いじめている子は、いじめている気は、
ないんだ。いじめられていると思っていなくても、
相手がいじめられているって悲しい気持ちにな
れば、それは、いけないことだよ。

それと同じように、自分が気がつかないうち
に誰かを傷つけたり、悲しませてしまっている
ってことを知っておいてね。

お釈迦さまは「知って犯した罪には自ずと限度がある。咎められれば反省し、悔い改めることもできる。しかし、知らずに犯す罪には限度というものがなく、咎められても、本人に悪いことをしている自覚がないから、反省にいたらない。反省できなければ悔い改めることができず、際限なく罪を犯してしまう。無明(闇=聞く耳を持たない世界)ほど罪深いことはないのだ」と教えられました。

大人も、「そんなつもりはなかったの」「悪気があったわけじゃないの」という言い訳を使ってしまいがちですが、気をつけなくてはいいけませんね。 坊守

は じ め て の お 寺 参 り

「初産式とは」

先日、生まれたばかりの可愛い赤ちゃんがお寺にお参りに来てくださいました。赤ちゃんが生まれて、初めてお寺にお参りする大切な儀式を初参式(しょさんしき・ういざんしき)といいます。よく「お宮参り」は耳にされると思いますが、お寺では、人として生まれた尊いのちの誕生を仏さまにご報告いたします。

親が子どもに「幸せになってほしい」と願うのは当然のことです。しかし、その願いは煩悩を抱えた人間の願いである以上、時に子どもの負担になることや、本当の幸せが見えなくなるときもあるかもしれません。また、この世は、幸せなことばかりではなく、辛いこと悲しいこともたくさんあります。だからこそ、力強く歩める人になってほしいという仏さまの願い・教えがお寺にはあります。「子育て」と言うと、親が子どもを育てていると思ひ浮かべがちですが、親子のあゆみは、お子さんの年齢と同一年です。時には、親子で立ち止まり、仏さまの話に耳を傾けてはいかががでしょうか。お子様(おいくつでも)と一緒に初産式をなさりたいという方は、お寺までご連絡ください♪

【初産式の流れ】

- ①お念珠の授与
- ②おつとめと法話
- ③記念撮影・記念品の授与

【お写真】

茉莉花(まりか)ちゃん
笑顔にみんなが癒されました
生まれてきてくれてありがとう。
素敵な人生を歩んでください



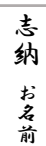
質問コーナー

法要があるときに、お布施は必要ですか？

という質問をいただきました。以前にも記載させていただきましたが、多くの方が疑問に思っているようなので、再度お答えさせていただきます。

まず、故人の年回忌法要(一周忌など)の場合は、『お布施』と言いますが、お寺で執り行われるお盆やお彼岸の合同法要の時に納めるのは、お布施ではなく『志納(しのう)』と言います。この志納は、法要の時のお花・お香・おしるし代などに使わせていただくほか、お寺の運営・護持するための浄財として有り難く拝受しております。

もちろん、強制ではありません。もし、お納めされる場合は、お気持ちですので決まりはないのですが、三千元~一万円が多いようです。封筒は、無地の封筒や水引の封筒などを用います。



ランチはじめました!!

店主のアイデア光るお料理が魅力の和食店「たわわ」さん。坊守のおすすめは…全部だそう
たわわ御膳~選べるメイン~¥1980(写真)
宝石海鮮丼 ¥1480

他にもメニューがありますので、詳しくはお店のHPをご覧ください

http://hadano-tawawa.com/



たわわ
秦野市鈴張町
5-16
0463-83-3936
11:30~14:30
17:00~23:00
月・火曜日休み